



ViECO
Technologies

2022年 3月期 決算補足説明資料

ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社



2022年 5月10日

証券コード:6698

1. 2022年 3月期 決算概要

2. 2023年 3月期 業績予想

1. 2022年 3月期 決算概要

2. 2023年 3月期 業績予想

事業概況

- 前年対比増収増益、売上高及び利益とも過去最高を更新
- 4Qにて電子部品向け大型案件売上計上
- 一方、コロナ感染拡大に伴う営業活動制限により、当初計画対比では売上高は未達となった
- 経費面では、人件費、事務所増床に伴う家賃など増加したものの、その他費用節減で利益は計画を上回った

1

開発投資

- 人的投資を中心に積極的に投資継続
- AI技術導入による、検査性能の向上、検査可能対象拡大のための研究開発推進
- 外観検査工程における当社製品とFA機器とのマッチングのためのハード、ソフト両面からの開発推進

2

人材開発

- 研究開発及び技術サポート人材は新卒中心に計画通りに採用継続、技術教育プログラム等による育成注力
- 自由闊達かつ柔軟な発想で研究開発に注力できる会社風土を大切に、開発部門専用のフロアをデザイン、設置
- 将来の企業価値向上を意識してもらうため、社員に対するインセンティブ制度（株式給付信託）の導入

3

2022年 3月期 連結決算ハイライト

Point

- コネクタ、電子部品など主力用途は堅調に推移し増収増益。車載部品の外観検査が増加
- 中国、タイ、マレーシアの当社海外拠点の商談が活発で好調に推移
- コロナ感染拡大に伴う営業活動制限の影響で、国内は計画未達となるものの4Q後半に国内電子部品検査用の大型案件売上計上

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	2022年3月期	前年同期 比較	同期予想 比較
	実績	業績予想	実績		
売上高	3,760	4,250	3,979	+218 105.8%	▲270 93.6%
営業利益	652	670	674	+22 103.4%	+4 100.6%
経常利益	639	660	691	+51 108.0%	+31 104.7%
親会社株主に帰属する純利益	431	440	463	+32 107.6%	+23 105.5%
1株当たり純利益 (単位：円)	67.78	69.19	73.99	+6.21 -	+4.80 -

連結売上高・損益推移

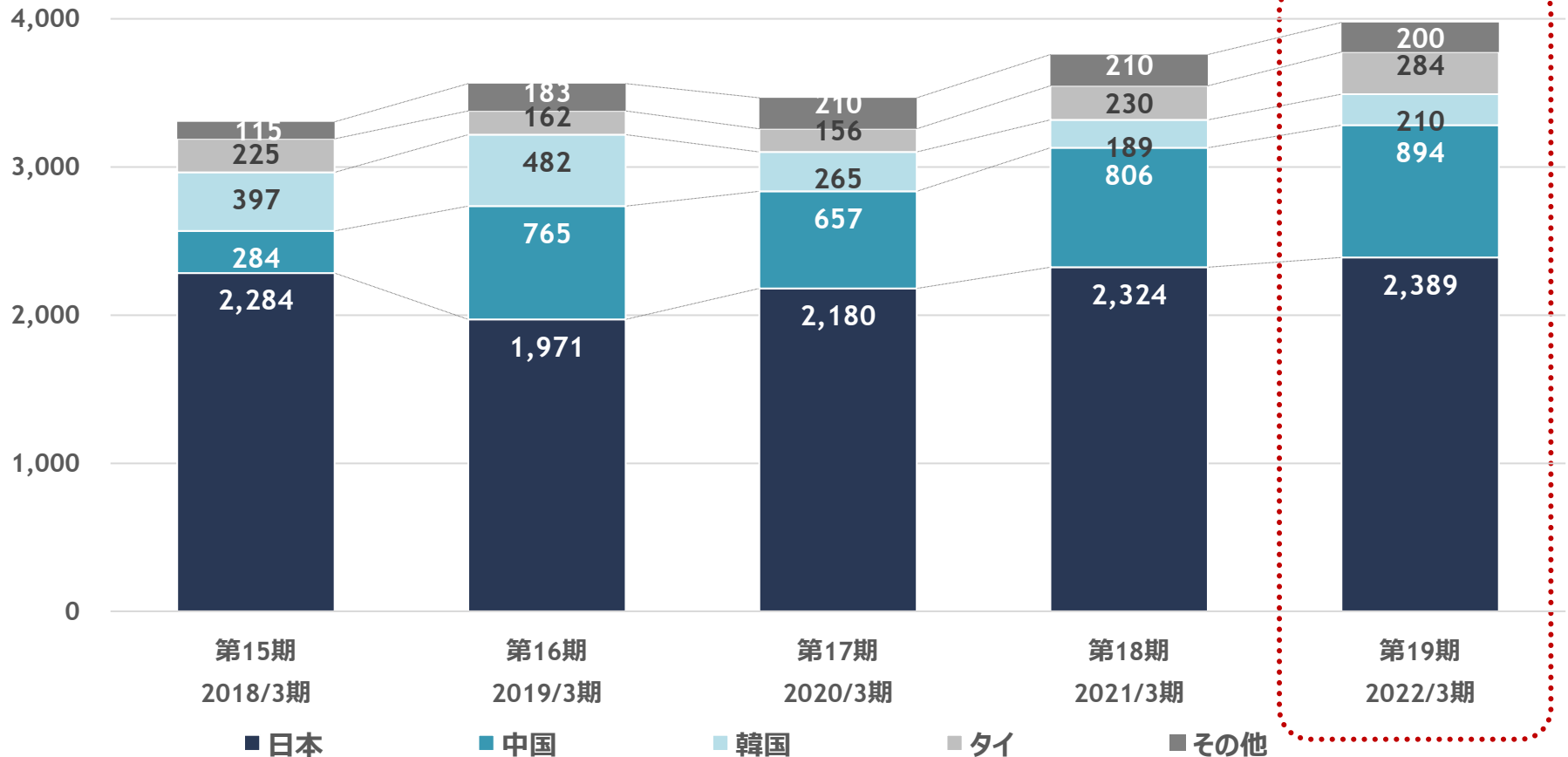
(単位：百万円)



得意先地域別売上高推移(連結)

Point

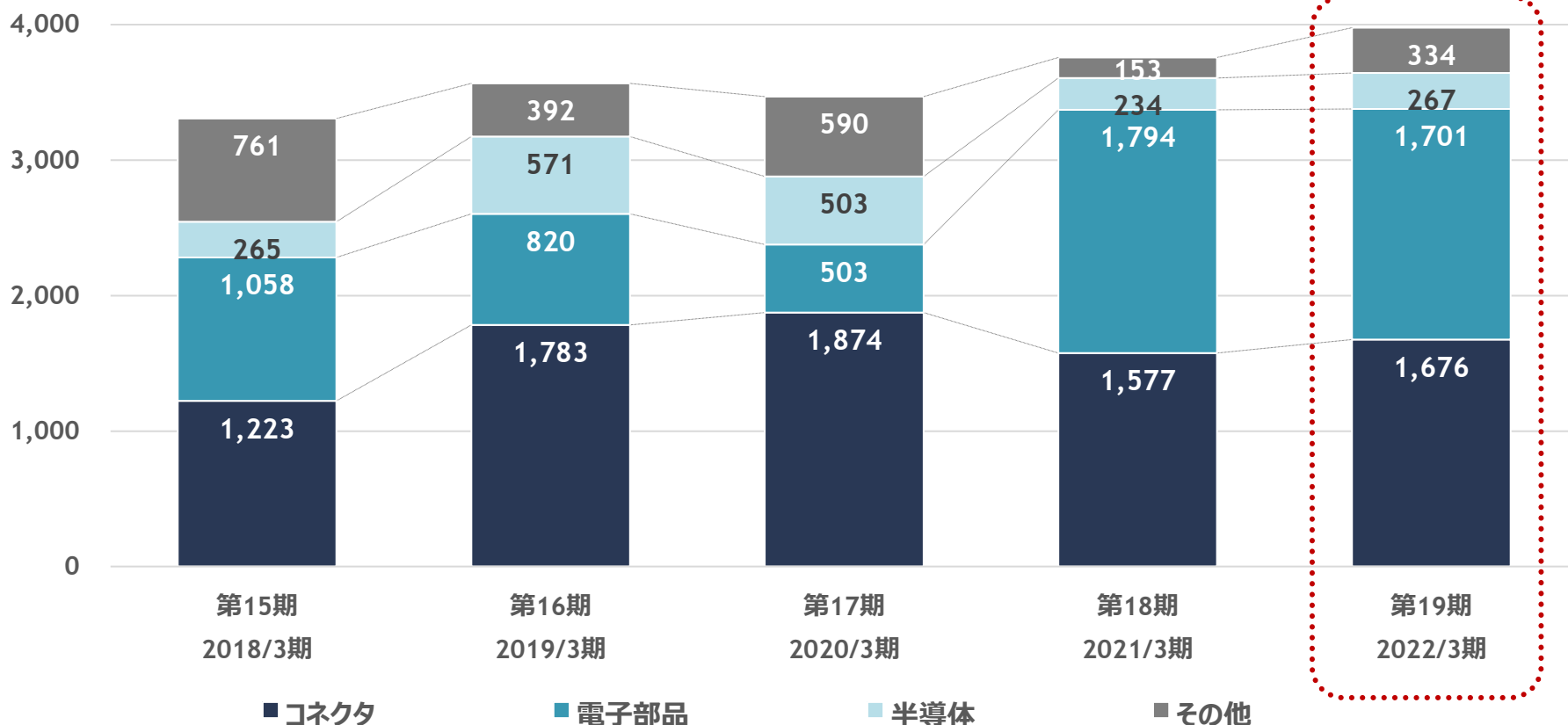
- 各国ともに前年対比売上増
- 特に、中国、タイ、マレーシアで増加
- 韓国はスマホ用中心で前年低迷したが、回復傾向



検査用途別売上高構成推移(連結)

Point

- 電子部品は前年に引き続き好調維持
- コネクタは堅調なるも徐々にスマホから車載用コネクタ比率が増加
- その他用途では、ボトル検査用が伸長

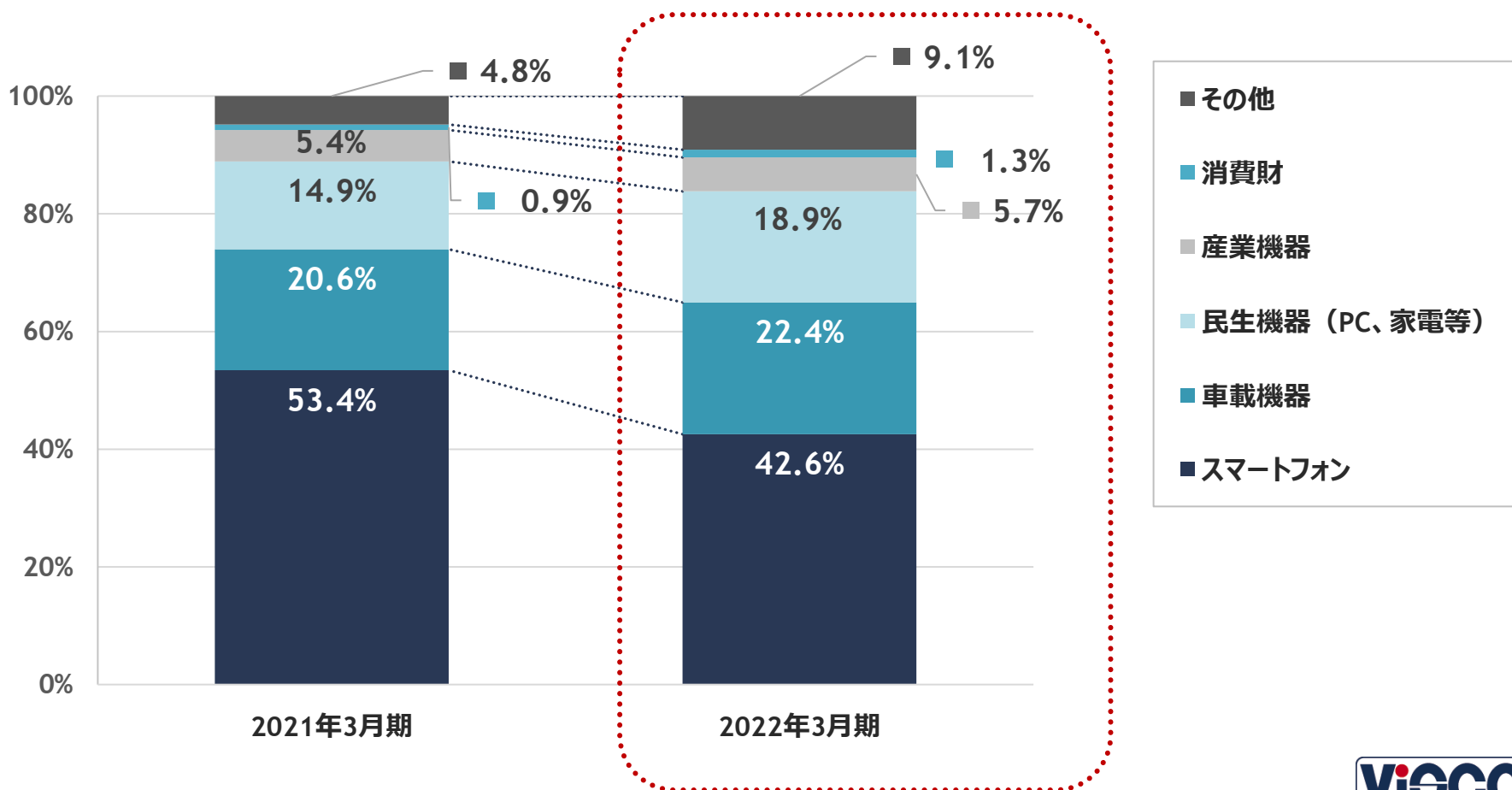


注) 従来「その他」の用途に含めていた内容を精査し、LED検査など、一部電子部品領域に近いものを2021年3月期より「電子部品」にて集計しております。

最終用途別売上高構成(連結)

Point

- EV化に伴う電子部品の小型化、高性能化で車載用が伸長
- PCを中心とした民生機器用が増加傾向
- スマホは5Gへの移行需要が見込まれるが、当期は大きなモデルチェンジなく減少

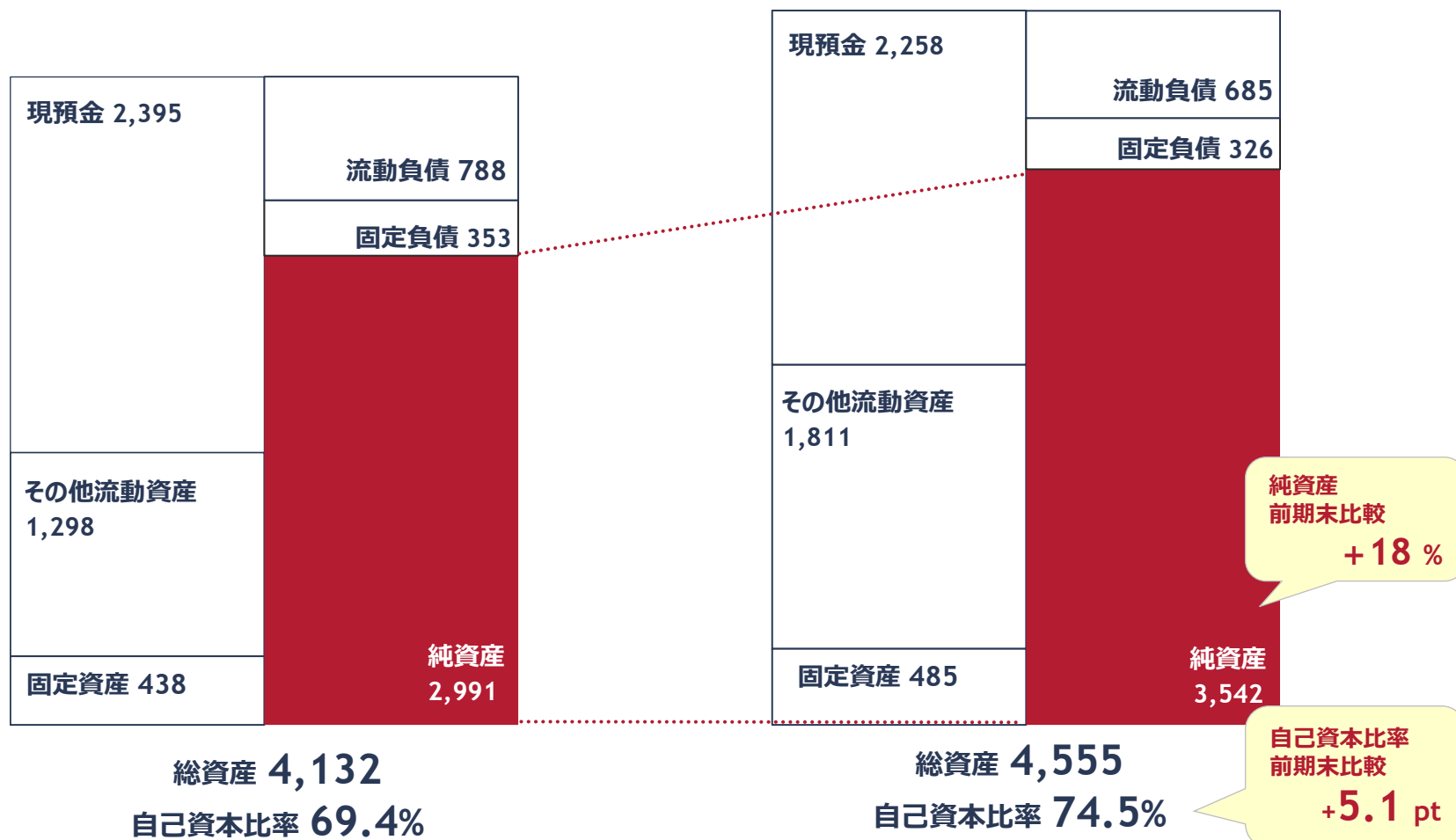


2022年 3月期 連結貸借対照表

2021年 3月期末

2022年 3月期

(単位：百万円)



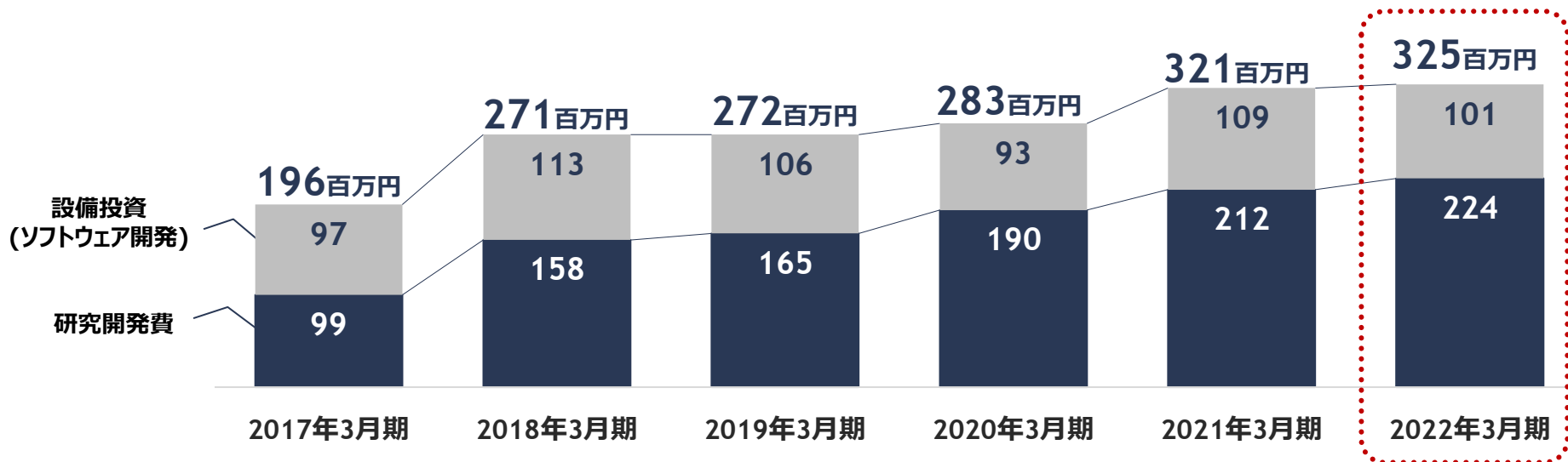
価値創造のための開発投資継続

- 新市場開拓のための新製品開発
- マシンビジョンに最適なAI研究開発
- 汎用マシンとしての機能強化による差別化
- 次世代マシンを想定した研究開発

Point

2022年 3月期 実績

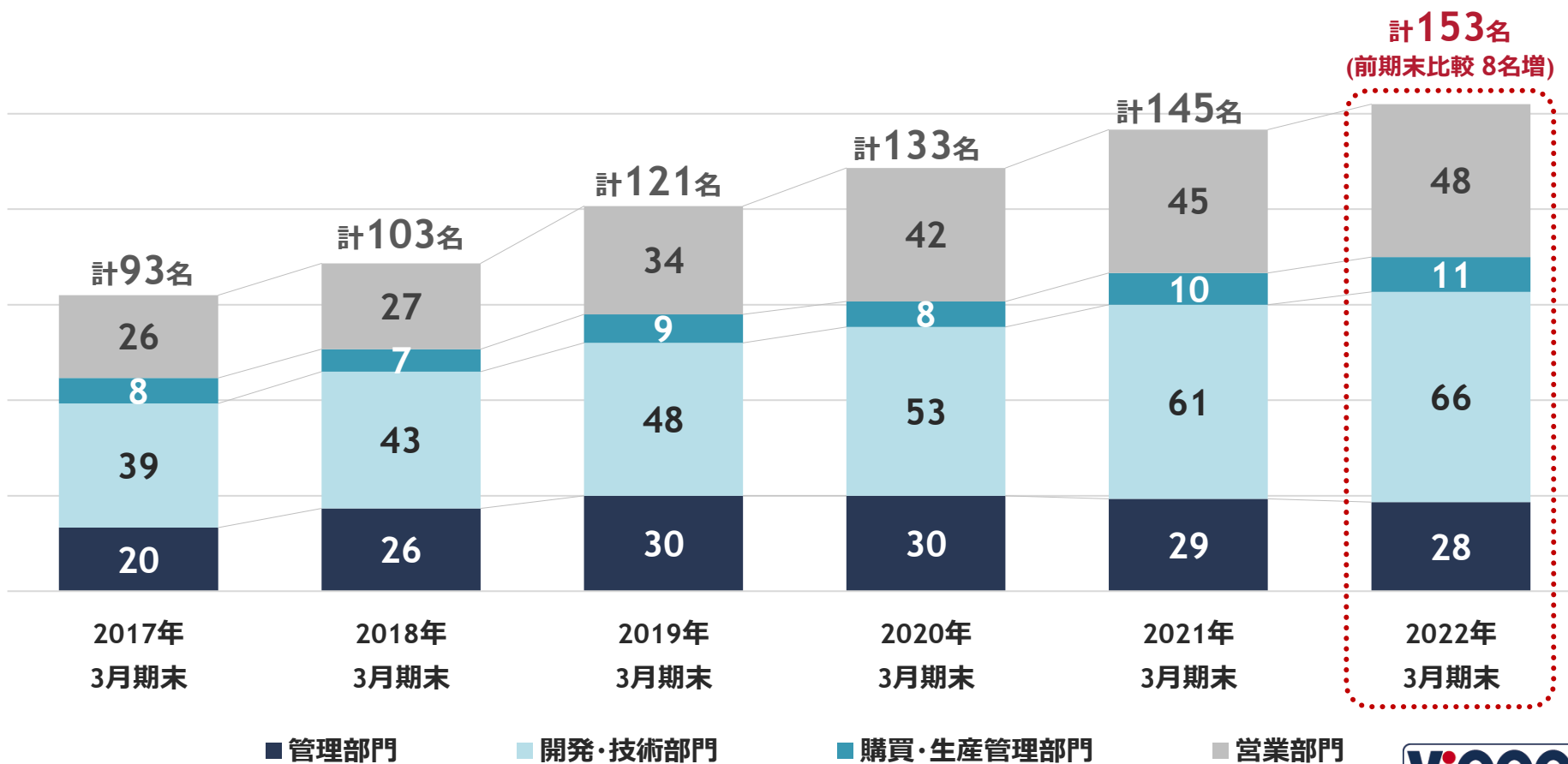
(単位：百万円)	上期計	下期計	通期合計
設備投資 (ソフトウェア開発)	48	53	101
研究開発費	116	108	224
合計	164	161	325



部門別人員推移(連結)

Point

- 期初採用計画 16名に対し8名採用
- 中途採用も含めた更なる営業人員の確保と育成が課題
- 新卒は継続して採用していく



1. 2022年 3月期 決算概要

2. 2023年 3月期 業績予想

2023年 3月期 業績予想(連結)

Point

- 長引くコロナ感染の影響（特に中国）、半導体不足に伴う部材調達面での懸念、ウクライナ情勢等、非常に不透明な経営環境であることから、予想可能な範囲における一定条件でのリスクを加味した業績予想としています
- 経費面では人的投資継続による人件費、増床に伴う家賃等の増加を見込んでいます
- 潜在需要は堅調であり、経営環境面でのリスクは徐々に解消されるという前提で3か年中期経営計画を策定しています

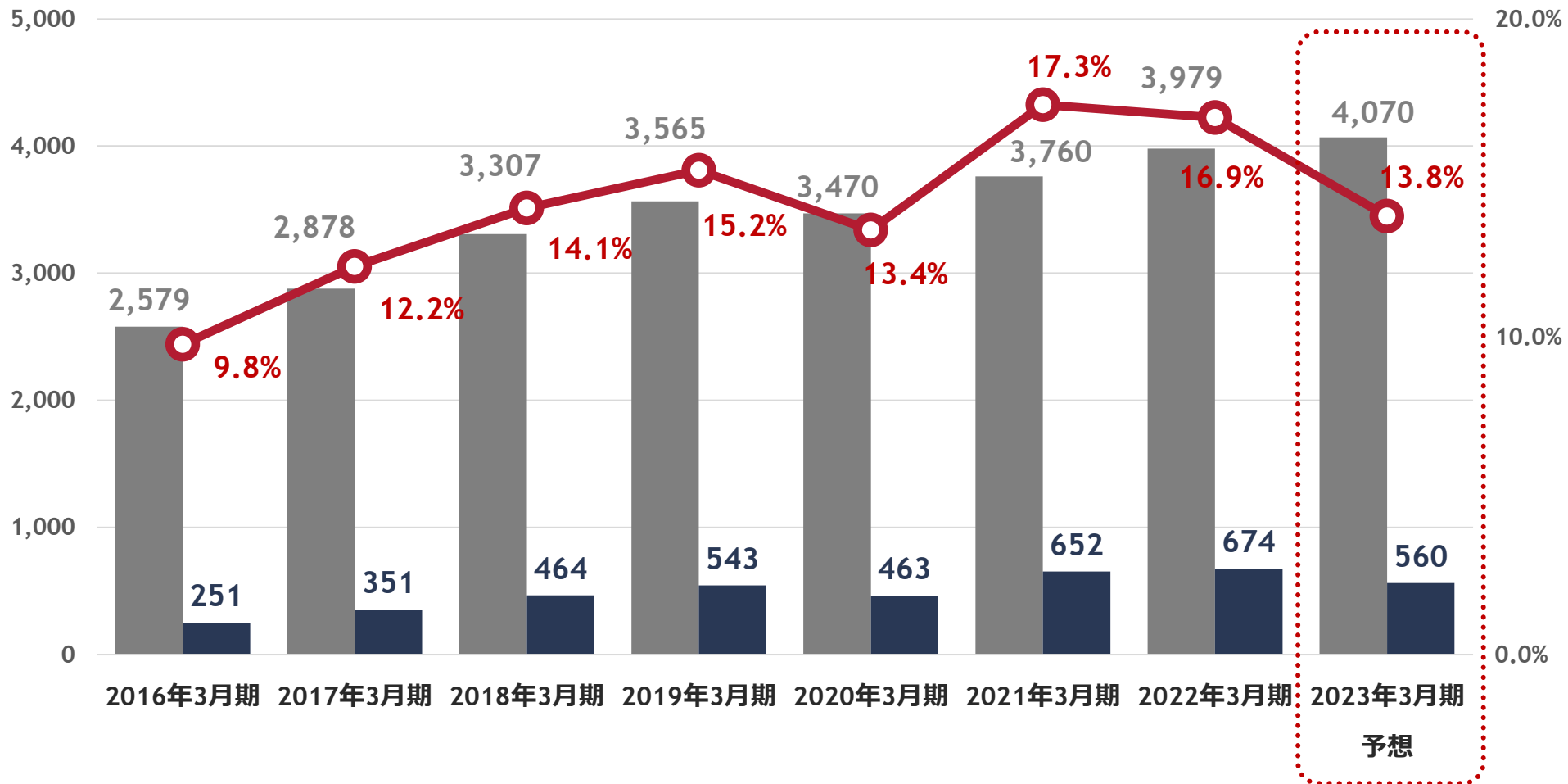
(単位：百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	前年度比較
売上高	3,979	4,070	+90 102.3%
営業利益	674	560	△114 83.1%
経常利益	691	560	△131 81.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	463	370	△93 79.7%
一株当たり当期純利益（単位：円）（注）	73.99	59.00	△14.99 -

連結売上高・損益 推移(予想)

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

(単位：百万円)

(単位：%)



Appendix

会社概要

画像処理検査といえば “ **ViSCO** ”

画像処理技術を広めることにより
豊かな社会づくりに貢献する

画像一筋

“究極の画像処理システム”
を追及する

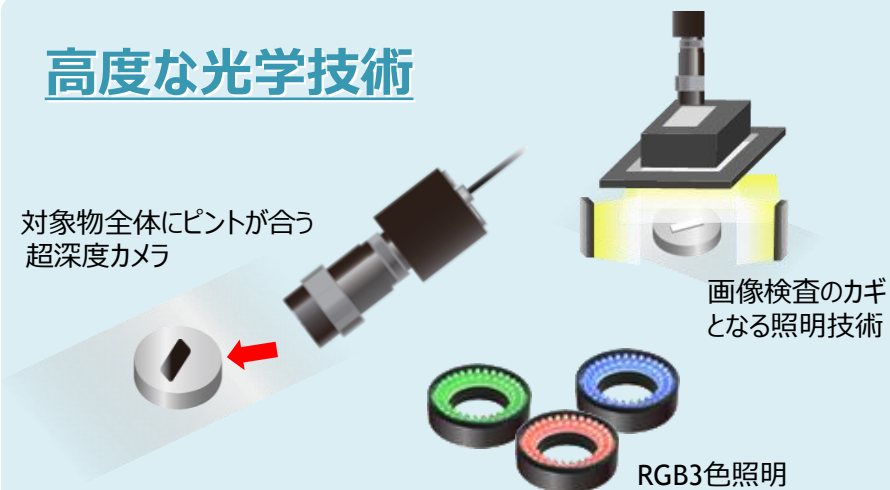
顧客満足度の高い画像ビジネスの
トータル・ソリューションを創造し、
画像処理システムクリエイターとなる

私たちは、画像処理検査に関するエキスパート集団です。
画像技術 (**Vision**) 一筋に、
さまざまな業種のお客様や技術・機器と強調 (**Collaborate**) して、
新しい価値を創造する、おもしろいことが大すきな技術者集団 (**Technologies**) であることから
社名を **ViSCO Technologies** としました。

当社は、お客様に画像処理検査装置の販売からアフターフォローにいたるまで、幅広い外観検査技術ソリューションを提供いたします。

高度な光学技術

対象物全体にピントが合う
超深度カメラ



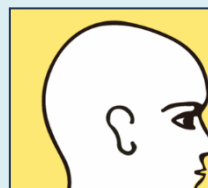
画像検査のカギ
となる照明技術

RGB3色照明

検査ニーズに応える 独自の画像処理アルゴリズム



知覚判断

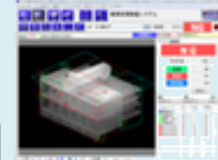


経験判断



認識

画像処理ソフトウェア



サンプル評価
評価レポートの作成



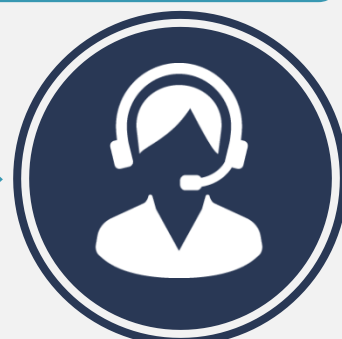
周辺機器の選定
システム提案



導入サポート
技術支援



トレーニングプログラム



アフターフォロー

VTV-9000 シリーズ

VTV-9000シリーズは当社が独自に開発したソフトウェア **VisionManager** と、ハードウェアを一体化した筐体型画像処理検査装置で、60を超える高性能な外観検査アプリケーションを搭載しています。

タイムタクト削減を実現する 高速ハードウェア

高精度な画像処理検査を実現する高速CPUを搭載。高解像度カメラを接続しても余裕の処理能力に加え、大容量ストレージを内蔵しているので、転送速度を気にすることなく検査画像の保存が可能に。

お客様の多様なニーズに応えるべく、処理速度・性能ともに優れたスタンダードモデルを中心に、コストパフォーマンスに優れたベーシックモデルからすべての機能を最大限に活用できるハイエンドモデルまで、ラインナップが豊富です。



ハイエンドモデル VTV-9000ST



VT Digital カメラ

画像転送速度が超高速なカメラから、超高画素カメラまで、検査に最適なカメラを選べるよう類を見ないほどの豊富なラインナップを取り揃えています。

照明コントローラ

画像取り込みのタイミングに合わせたLED照明の点灯・消灯・調光の制御が可能に。

LED照明の接続数に応じて機種を選択できます。

LED照明

画像処理検査の成功のカギとなる照明機器、当社では、当社エンジニアが豊富なラインナップの中から、検査に最適な画像を取得できる照明を選定し、提案します。

一般的な照明
での検査画像



明るさが足りず検査
が困難

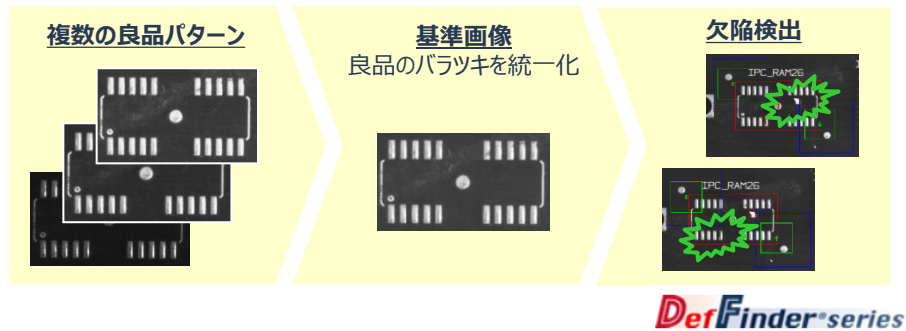
当社オリジナル
高輝度LED照明
での検査画像



最適な画像で検査が
可能

DefFinder®

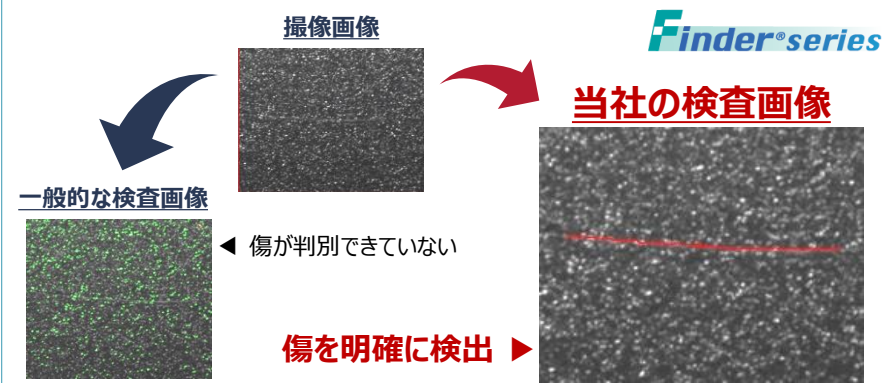
良品のパラツキを考えて欠陥だけを検出できるアプリケーション。複数の良品モデルを登録し、基準となる画像を認識することで、傷・汚れ・異物などの欠陥を検出する外観検査ソフトウェア。



CrackFinder®

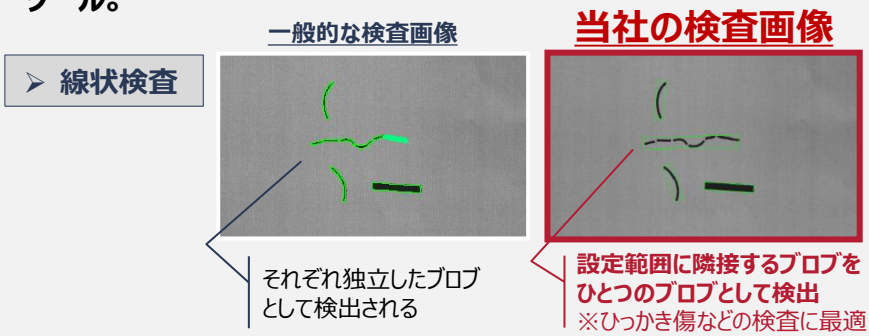
傷の判別が難しい素材でも、画像背景と傷を区別し、高精度な検出が可能なアプリケーション。

* CrackFinder®は、当社が開発した特許技術が活用されています。



傷・異物検査

ブロブ (Blob=塊) の有無、数、面積、位置などを検出するツール。



照明条件により影ができ画像検査が困難な円筒形の検査対象でも、照明反射なく傷のみを検出することが可能なツール。





公益社団法人精密工学会 画像応用技術専門委員会 主催 外観検査アルゴリズムコンテスト 受賞歴

2008年 特別賞 受賞

2009年 最優秀賞 受賞

2010年 優秀賞、ロジスティクス賞 受賞

2012年 優秀賞、ロジスティクス賞 受賞

2013年 優秀賞、特別賞 受賞

2014年 優秀賞、特別賞 受賞

2016年 優秀賞、レゾナンスバイオ賞 受賞

2017年 最優秀賞、レゾナンスバイオ賞 受賞

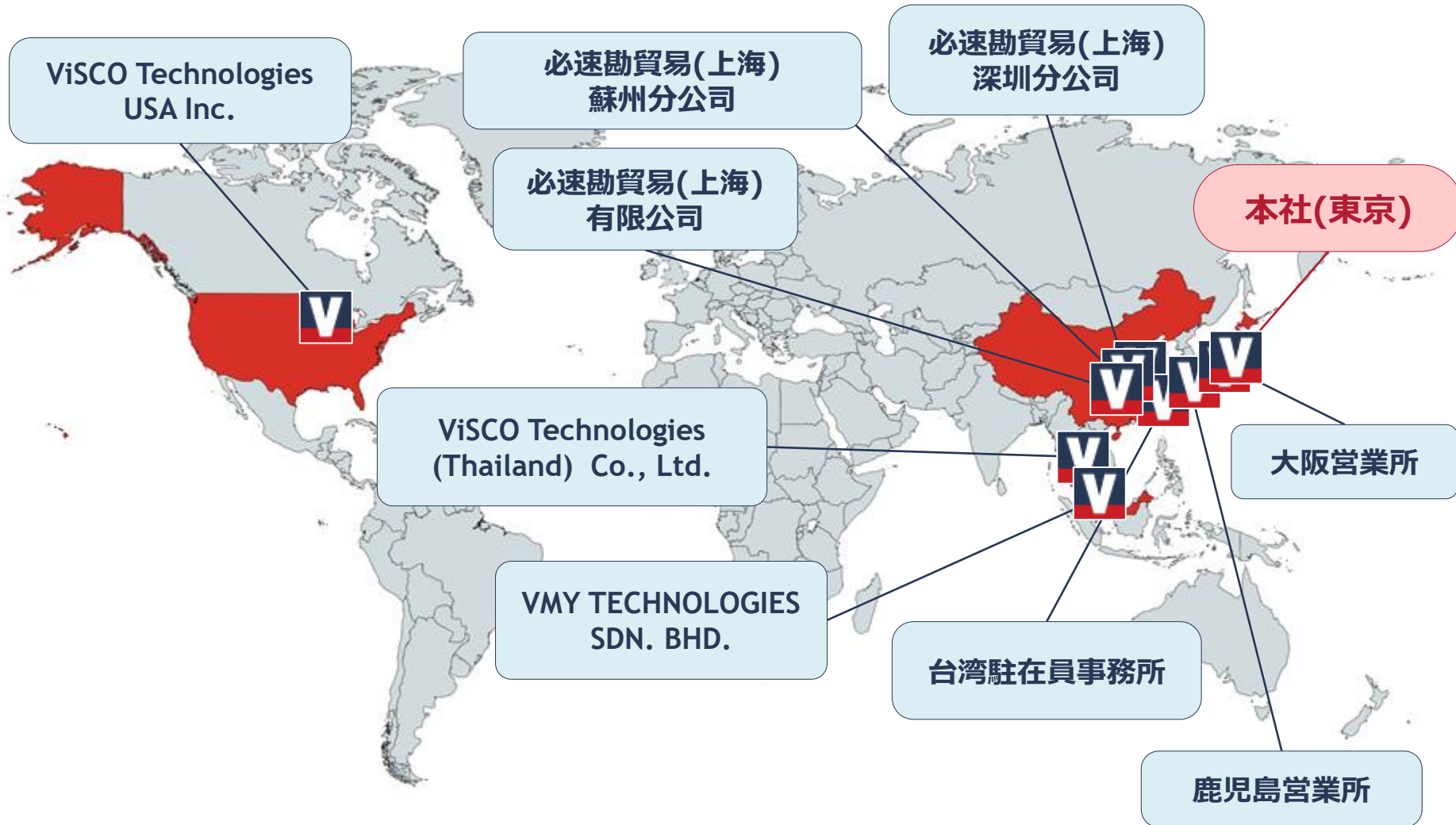
2018年 最優秀賞、レゾナンスバイオ大賞 受賞

2020年 優秀賞、理研ボクセル賞 受賞

2021年 最優秀賞、理研ボクセル大賞 受賞

外観検査アルゴリズムコンテストは、画像を用いた外観検査技術発展を目的に、主催：画像応用技術専門委員会、共催：国立研究開発法人理化学研究所 画像情報処理研究チームにより、毎年開催されております。







持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択されました2030年までの世界共通の国際目標です。SDGsでは、「誰一人取り残さない（No one will be left behind）」という基本理念のもと、SDGsが掲げる17の目標は、官民、営利、非営利、組織、個人の区別なく、持続可能な世界を目指し、皆で協力して取り組むことが求められています。

サステナビリティ基本方針

ヴィスコ・テクノロジーズグループは

あらゆるステークホルダーの期待を受け止め

企業理念に掲げる「画像一筋」に従い

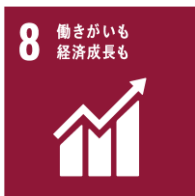
事業活動を通じて

持続可能な社会の実現と

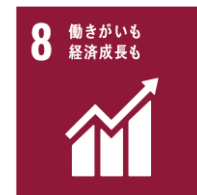
企業価値の向上を目指します

サステナビリティ重点課題

事業活動による取り組み



事業活動を支える取り組み



当社グループは、当社製品・サービスをご提供することで、産業革新の促進、工場等の生産性や効率性の向上、働く人々の安心安全な労働環境確保を追求し続けてまいります。
また、活発で多様性のある組織づくりを目指し、従業員の「幸せ」を追求するのとともに、平和で公正な社会の実現に向けて事業活動を続けてまいります。

2003年 8月



ViSCO Technologies 株式会社 設立

私たちは、画像一筋です。

2008年 3月

筐体型画像処理検査装置VTV-9000 シリーズ発売



2010年 3月



必速勘貿易(上海)有限公司 設立

2012年 2月



ViSCO Technologies (Thailand)Co., Lte. 設立

2014年 3月



ViSCO Technologies USA, Inc. 設立

2017年 12月

東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) 市場 株式上場

2018年 12月

東京証券取引所 市場第二部 上場市場変更

2019年 10月



VMY TECHNOLOGIES SDN. BHD. 設立

2022年 4月

東京証券取引所 スタンダード市場へ移行

会社名	ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表取締役社長	足立 秀之
本社所在地	東京都港区海岸1丁目11番1号ニューピア竹芝ノースタワー
設立	2003年8月
資本金	492百万円（2022年 3月末現在）
国内事業拠点	大阪、鹿児島
海外事業拠点	中国（上海、深圳、蘇州）、タイ（バンコク）、米国（イリノイ州）、マレーシア（ペナン州）、台湾（台北）
従業員数	153名（2022年 3月末現在）
事業内容	画像処理検査装置の開発、製造、販売
証券コード	東京証券取引所スタンダード市場（6698）

IR に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、
管理本部 IR担当までお願い申し上げます。

Tel : 03-6402-4500

Mail : info-ir@visco-tech.com

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

私たちは、画像一筋です。